

iDeCoとは?

作成：

大和証券株式会社 ライフプランビジネス部

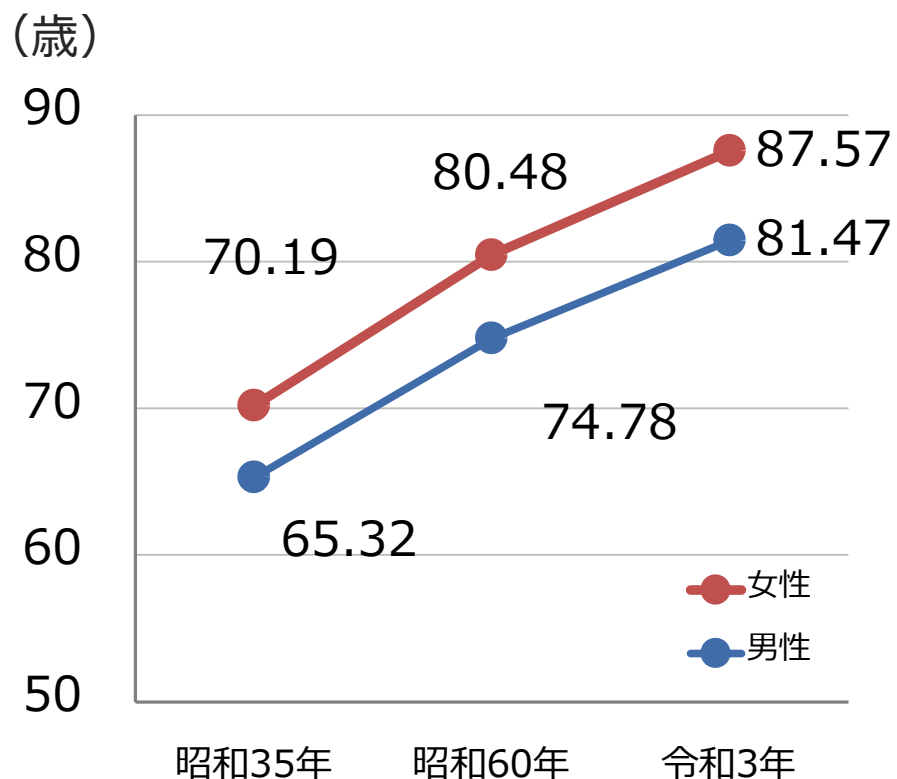


1. リタイア後のセカンドライフ

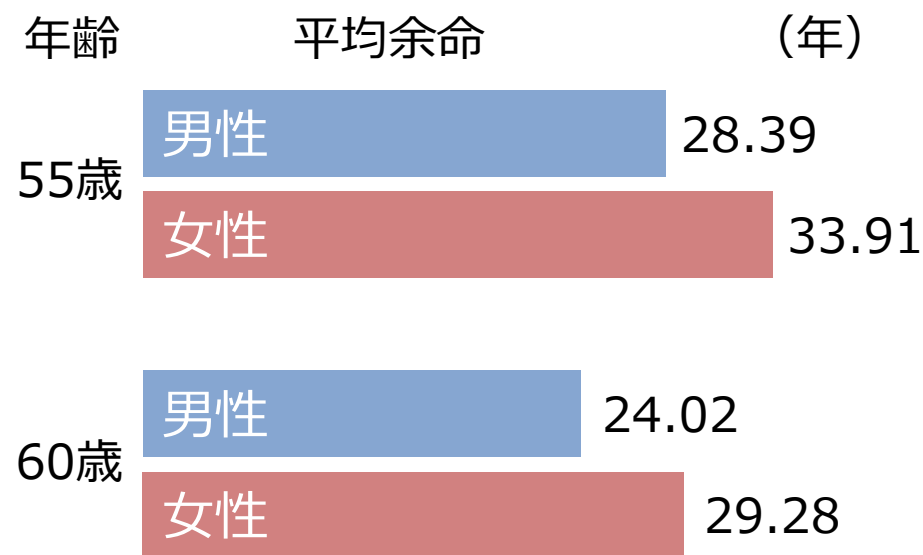
1. ゆとり（憂い?）ある老後の年金

- 「長寿」にはお金が必要!

日本人の平均寿命の推移



日本人の平均余命

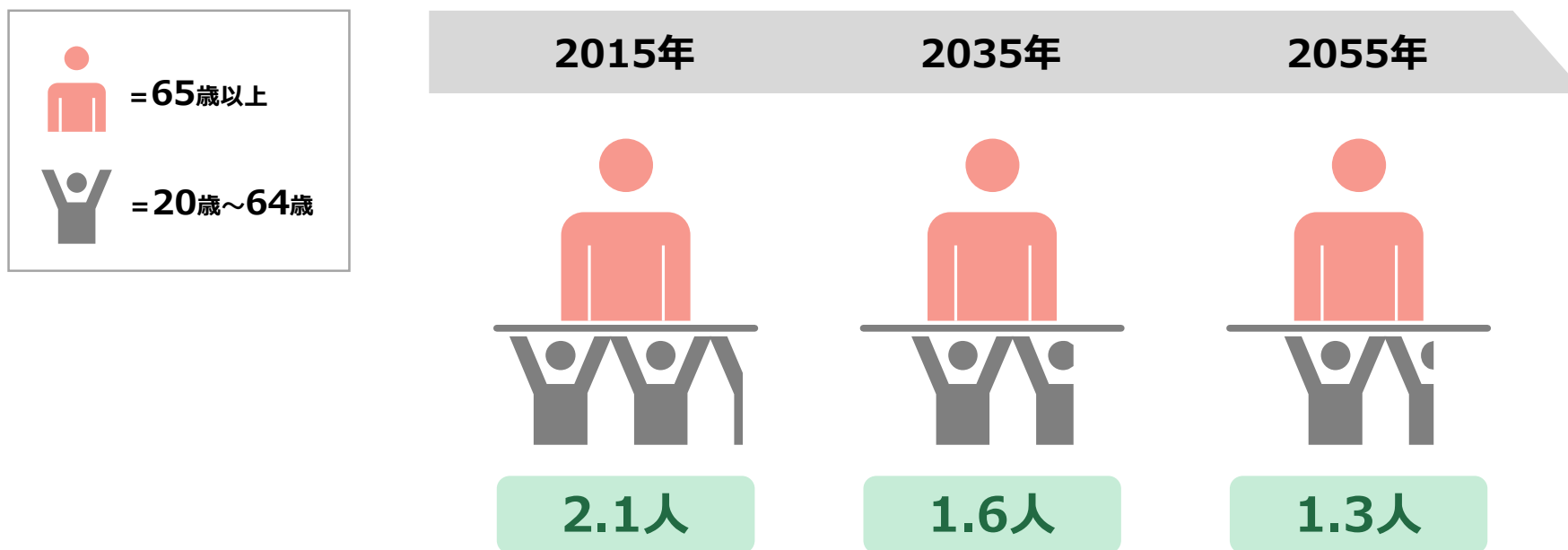


出所：厚生労働省「令和3年簡易生命表の概況」より作成

1. ゆとり（憂い?）ある老後の年金

- 公的年金の財政は厳しい状況・・・

現役世代の負担



出所：国立社会保障・人口問題研究所『日本の将来推計人口』（平成29年1月推計）より作成

1. ゆとり（憂い?）ある老後の年金

● 公的年金と確定拠出年金



令和5年度の新規裁定者（67歳以下）の年金額の例

自営業者	国民年金第1号被保険者 (満額2人分)	国民年金	約 13.3万円
会社員など	国民年金第2号被保険者 (夫婦2人分)	厚生年金	約 22.4万円

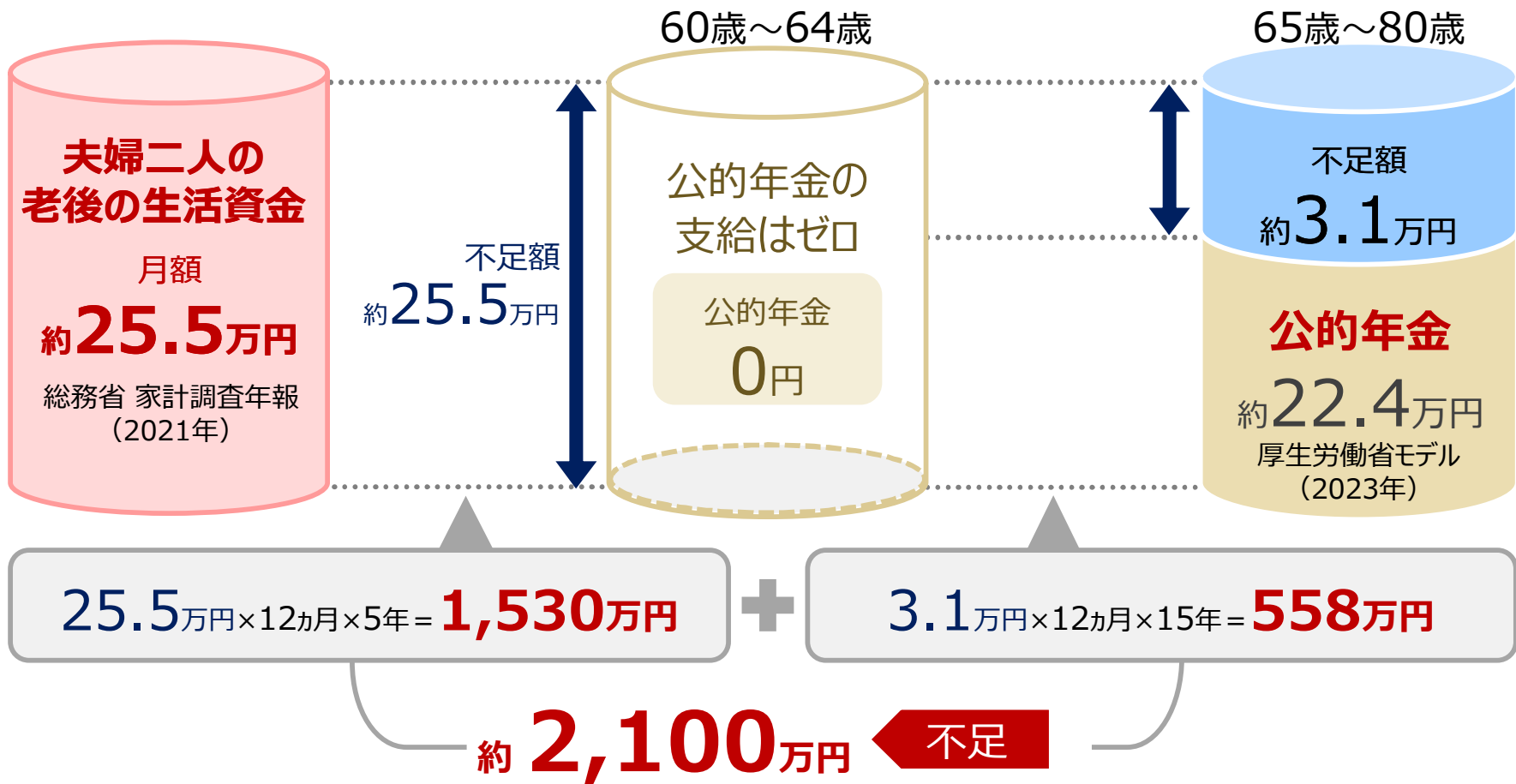
出所：厚生労働省「令和5年度の年金額改定」より作成

※ 厚生年金は平均的な収入（平均標準報酬（賞与含む月額換算）43.9万円）で40年間就業した場合に受け取り始める年金（老齢厚生年金と2人分の老齢基礎年金（満額）の給付水準です。この金額は国民年金の金額を含みます。

1. ゆとり（憂い?）ある老後の年金

- 老後はいくら足りない?

老後に必要な夫婦2人（会社員と専業主婦を想定）の生活資金と老後の不足額の試算



2. iDeCoの概要

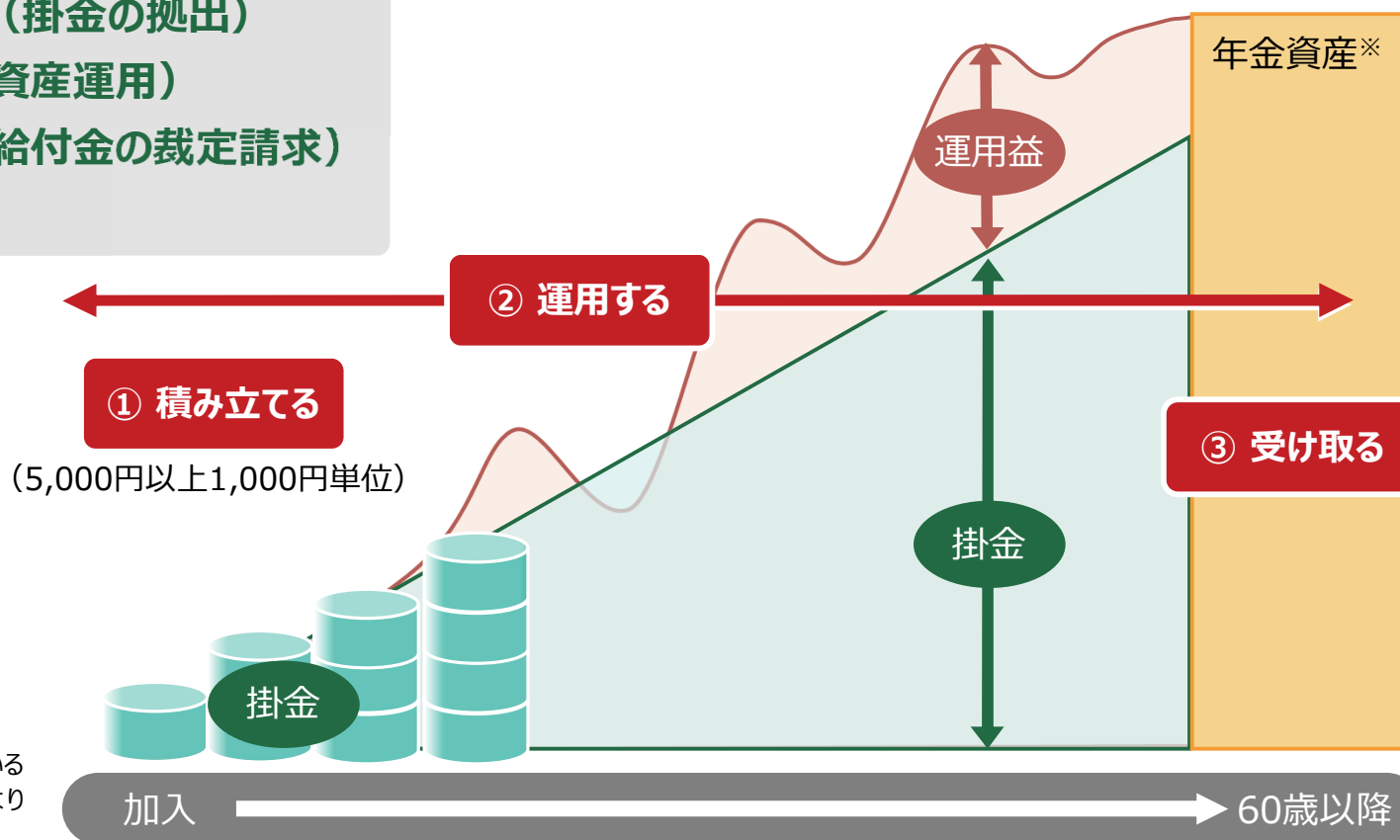
2. iDeCoのしくみ

iDeCo（個人型確定拠出年金）は、個人で拠出した掛金を自分で運用して将来の老後の資金を育てるしくみです

自分ですることは、

- ① 積み立てる（掛金の拠出）
- ② 運用する（資産運用）
- ③ 受け取る（給付金の裁定請求）

の3つです



※ 受取時に損失が発生している場合、受取額が積立額より少なくなる場合があります。

2. 積み立てる金額は？ ～加入対象者と掛金の拠出限度額～

● 加入対象者ごとの掛金拠出上限額

厚生年金の被保険者である会社員、公務員は、DC法改正により2022年5月より**64歳11カ月まで**、iDeCoへの拠出ができるようになりました。
(国民年金の任意加入者も64歳11カ月まで加入可となります)



	自営業 (第1号被保険者)	会社員 (第2号被保険者)	会社員 (第2号被保険者)		公務員 (第2号被保険者)	専業主婦 (第3号被保険者)	
掛金 上限額	月額 6.8万円	勤務先に企業型DC・DB*等の他制度が				月額 1.2万円	月額 2.3万円
		ない	ある				
		月額 2.3万円	*DB(確定給付企業年金)、厚生年金基金等 月額2万円 または 1.2万円				
		企業型DCのみに 加入する場合	DB*等の他制度に 加入する場合				
		5.5万円 – 各月の企業型DCの 事業主掛金額 (ただし2万円を上限)	2.75万円 – 各月の企業型DCの 事業主掛金額 (ただし1.2万円を上限)				

※ 2022年10月より、企業型DCの加入者はマッチング拠出を選択していなければ、iDeCoに加入できるようになりました。

※ 自営業で、国民年金付加保険料または国民年金基金の掛金を納付されている方は、その額と毎月の掛金と合算して68,000円が上限となります。

2. iDeCoの税制メリット①

iDeCoは、原則60歳になるまで資産を引き出すことができませんが、それを補う大きな**税制優遇措置**があります

メリット1 掛金全額所得控除

- iDeCoの掛金は、小規模企業共済等掛金控除として**全額が所得控除**※されます

所得控除による年間の税制メリット

イメージ

【課税所得300万円の方がiDeCoに加入し、毎月定額払にて上限額まで拠出した場合】

課税所得金額	税率 (所得税・住民税)	月額掛金		
		自営業	会社員	公務員
		68,000円	23,000円	12,000円
		税制メリット額 (年額、千円未満切り捨て)		
195万円以下	15.105%	12.3万円	4.1万円	2.1万円
195万円超～330万円以下	20.210%	16.4万円	5.5万円	2.9万円
330万円超～695万円以下	30.420%	24.8万円	8.3万円	4.3万円
695万円超～900万円以下	33.483%	27.3万円	9.2万円	4.8万円

※ 掛金が全額所得控除されるのは所得のある方が対象。専業主婦や育児・介護休暇などを取得して年間を通じて所得がない方は、掛金を拠出しても所得控除が受けられません。

2. iDeCoの税制メリット②

メリット2

運用益非課税

- 一般的な資産運用の運用益は課税されますが、**iDeCoの運用益は非課税**です
- 受取時まで**複利で運用**していきますので、**期間が長いほど大きなメリット**となります

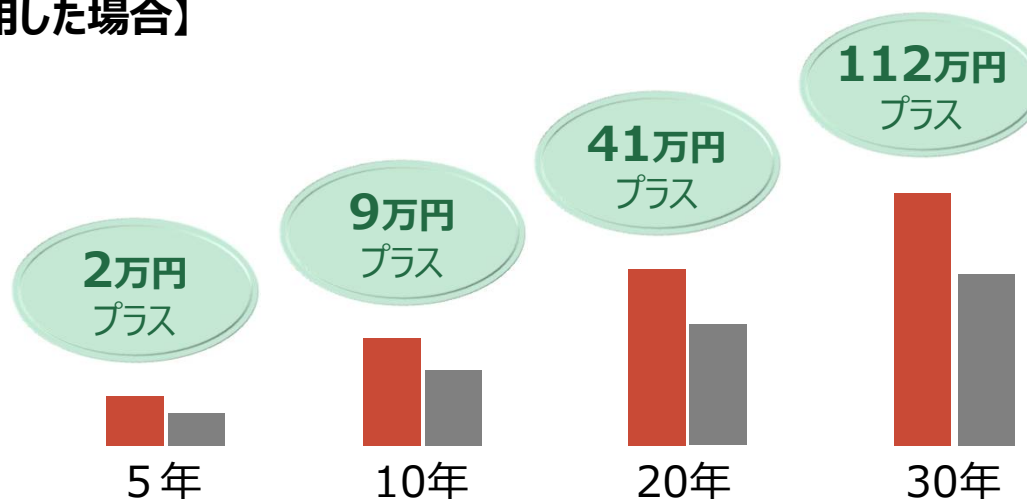
資産額の推移

イメージ

【毎月2万円を拠出し、年率3%で運用した場合】

試算条件

- 運用利回り3.0%（年率）
- 月々の掛金 2万円
- 一般的な金融商品の場合は運用益に20.315%課税
- 金額は概算値

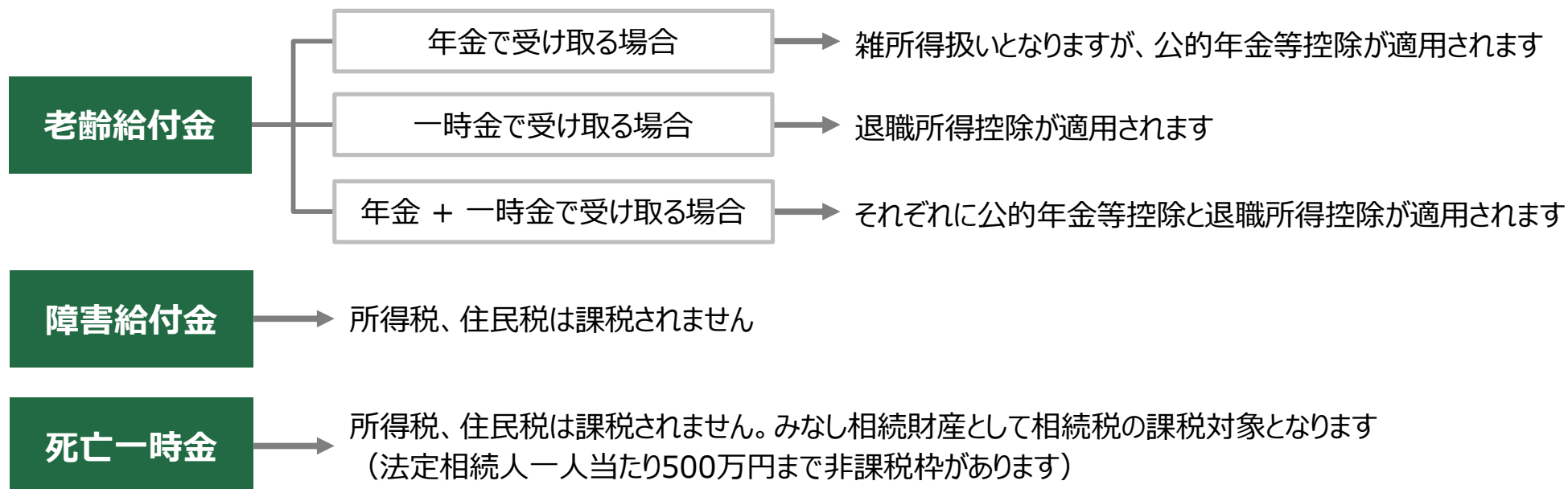


iDeCoで運用	129万円	279万円	655万円	1,160万円
一般的な運用	127万円	270万円	614万円	1,048万円

2. iDeCoの税制メリット③

メリット3 受取時も税制優遇あり

- 60歳到達後に受け取る際、**年金**として受け取る場合は「**公的年金等控除**」、**一時金**として受け取る場合は「**退職所得控除**」が受けられます



2. 留意点

- 1 iDeCoは、原則60歳まで資産を引き出すことができません
- 2 資産の運用は加入者ご自身が行い、受け取る額は運用成績により変動します（元本を保証する運用商品もあります）
- 3 拠出できる掛金には上限があります
- 4 iDeCo加入時には初回登録手数料がかかり、別途定期的な手数料がかかります
- 5 給付時には支払いごとに手数料がかかります
- 6 現在は凍結中ですが、特別法人税※1がかかります
- 7 同時に二つ以上のiDeCoプランに加入することはできません（運営管理機関を途中で変更することは可能です）
- 8 課税所得がない方（専業主婦等）は、拠出時の所得控除を受けることができません
- 9 60歳までの通算加入者等期間※2が10年に満たない方は、最長で65歳からの受け取りとなります
（通算加入者等期間を有しない60歳以上の方が加入者となった場合、加入者となった日から5年を経過した日より老齢給付金を請求することができます）

通算加入者等 期間	10年以上	8年以上 10年未満	6年以上 8年未満	4年以上 6年未満	2年以上 4年未満	1ヵ月以上 2年未満
受給開始年齢	60歳から	61歳から	62歳から	63歳から	64歳から	65歳から

※1 企業年金の資産に対して課税される法人税。税率は法人住民税と合わせて1.173%であり現在は凍結中。凍結が解除された場合には、資産額に応じて課税される可能性があります。（確定拠出年金は特別法人税が課税されたことはありません）

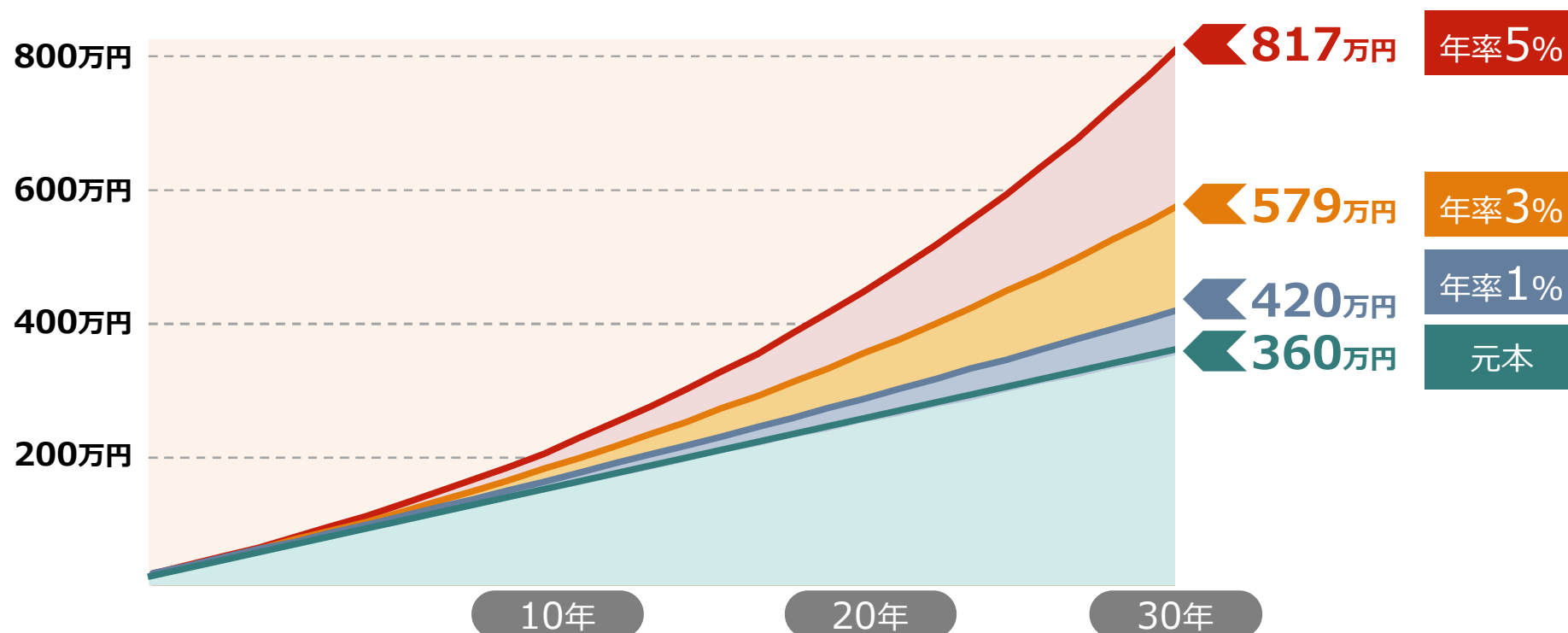
※2 確定拠出年金（企業型またはiDeCo）の「加入者等」であった期間（60歳未満の期間に限る）のこと。また、「退職一時金」や「企業年金（厚生年金基金、確定給付企業年金、適格退職年金）」を確定拠出年金に移行している場合、当該制度に加入していた期間も含まれます。

3. 年金資産の運用について

3. 運用利回り（年率）別給付額イメージ

- 毎月1万円を拠出し、運用した場合のイメージ図

【毎月1万円を拠出し、年率（複利）1%、3%、5%で30年間運用した場合】



3. リスクとリターン

資産運用における**リスク**とは？

「不確実性」

資産が増えたり減ったりする

「バラツキ」

価格変動の幅

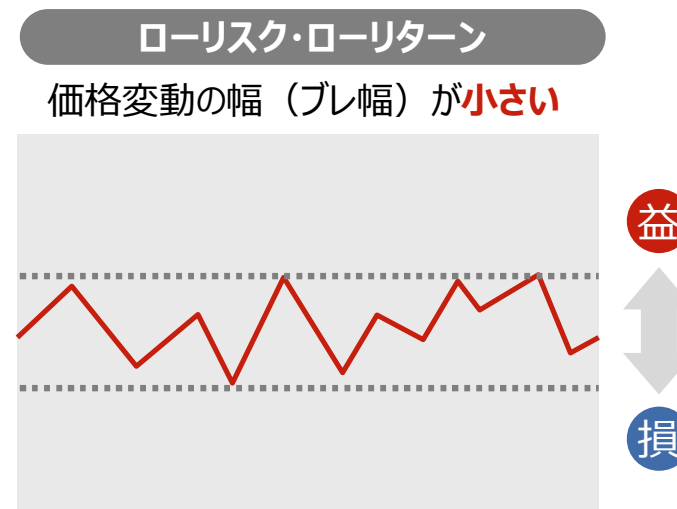
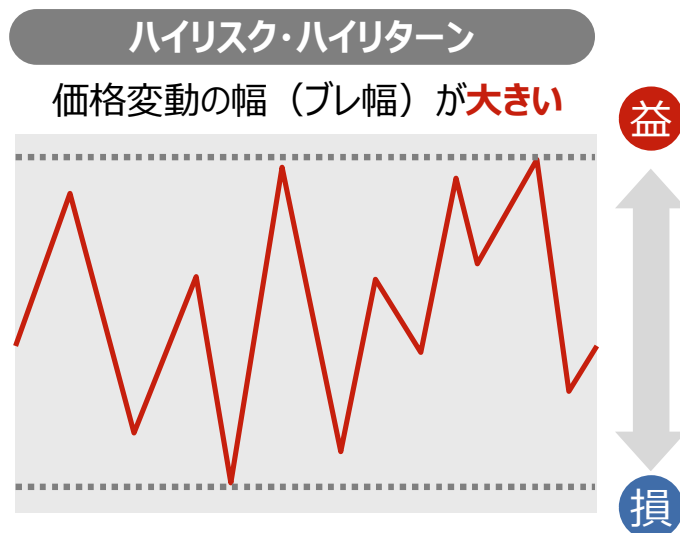
資産運用における**リターン**とは？

「収益」

運用によって得られる

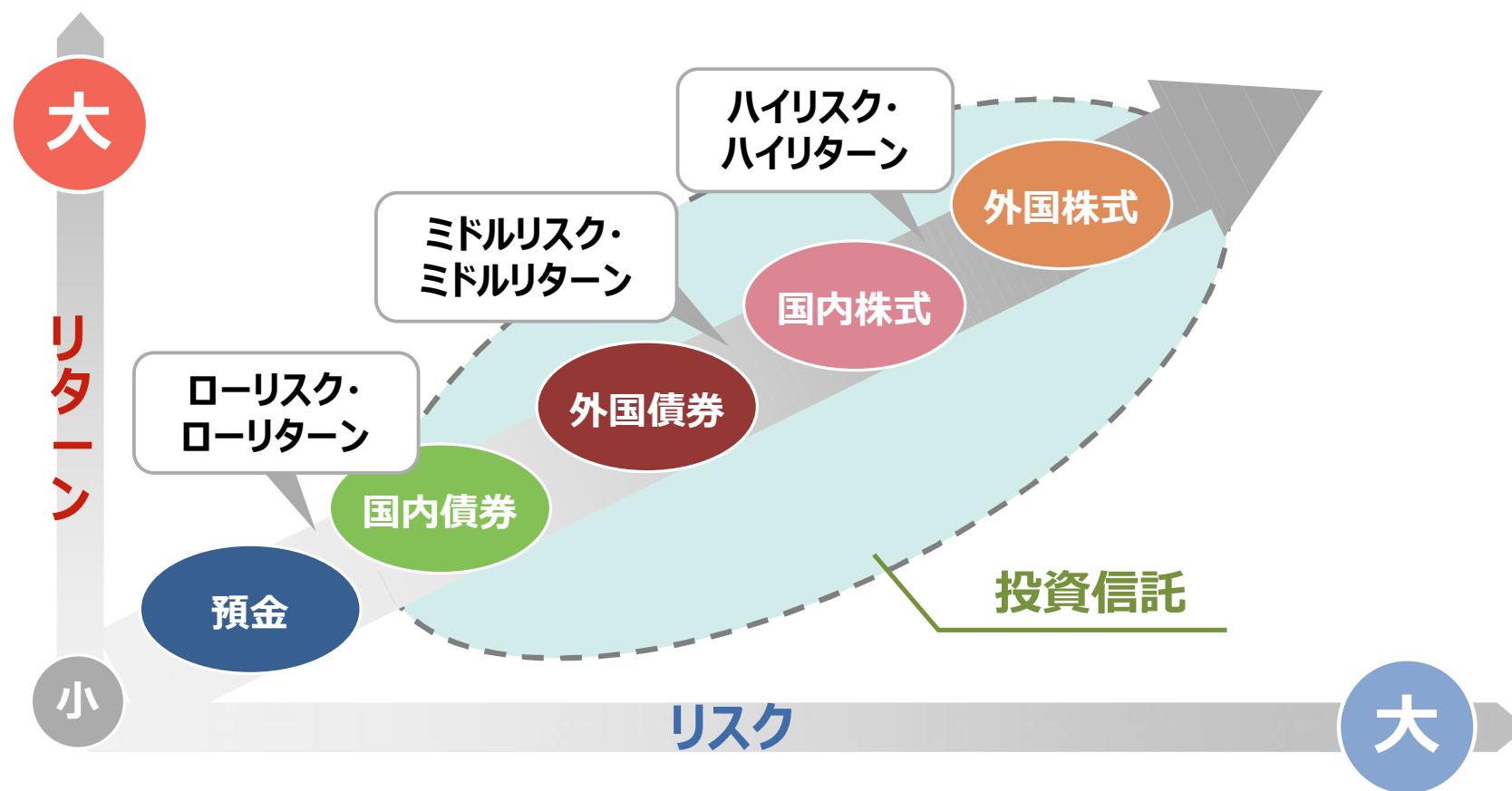
一般的にリターンの大きいものほどリスクは高い

リスクとリターンのイメージ図



3. リターンとリスクの関係

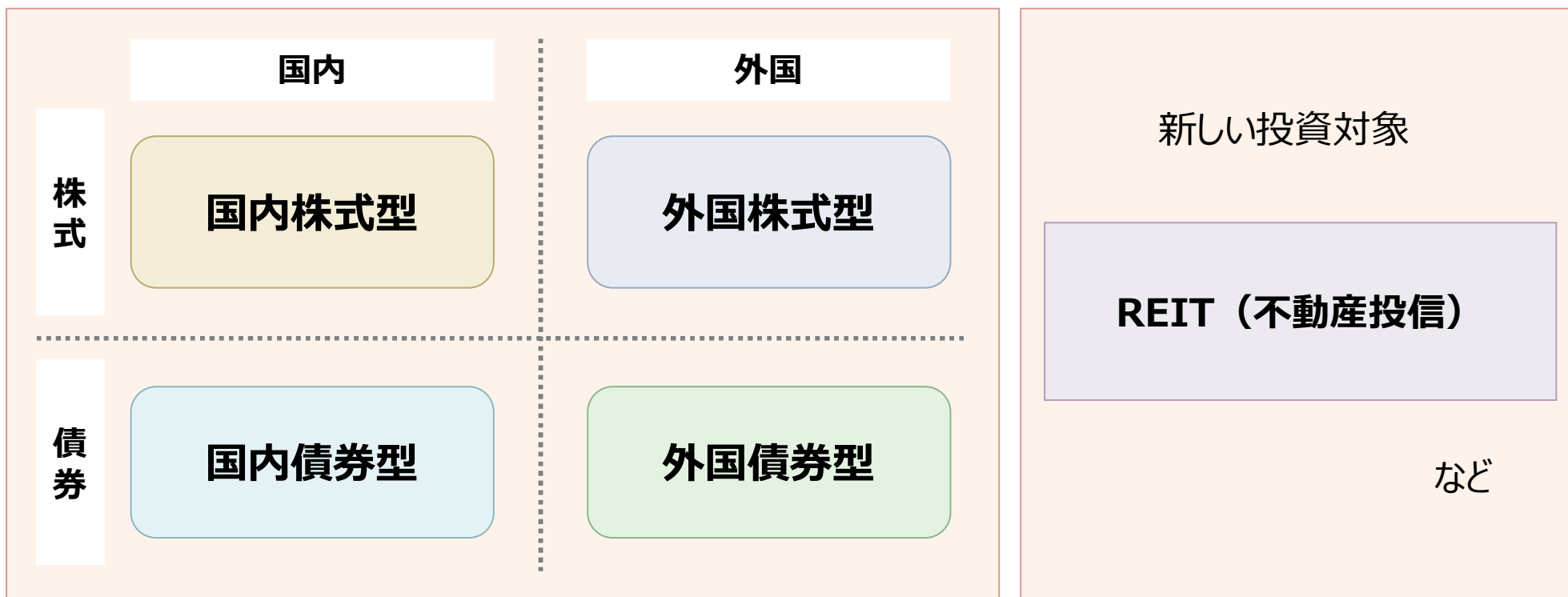
- 一般的なリスクとリターンのイメージ図



3. 運用商品を選ぶ

投資信託

バランス型、インデックス型、アクティブ型 など



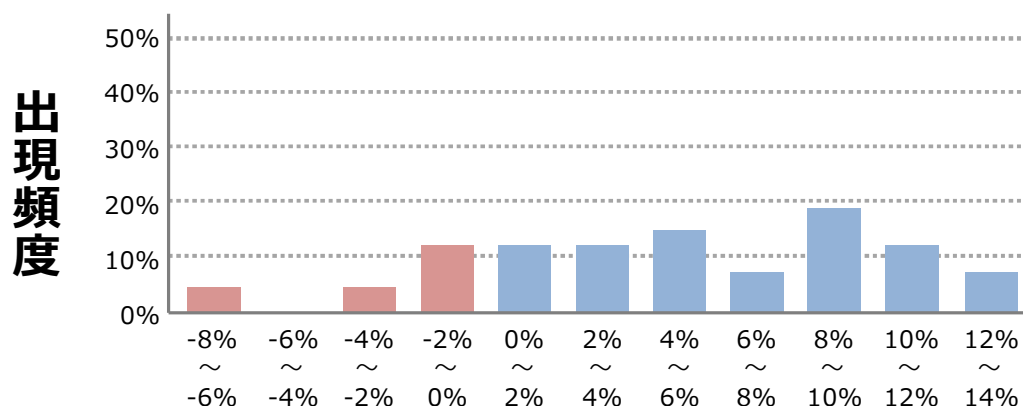
元本確保型商品

定期預金、保険など

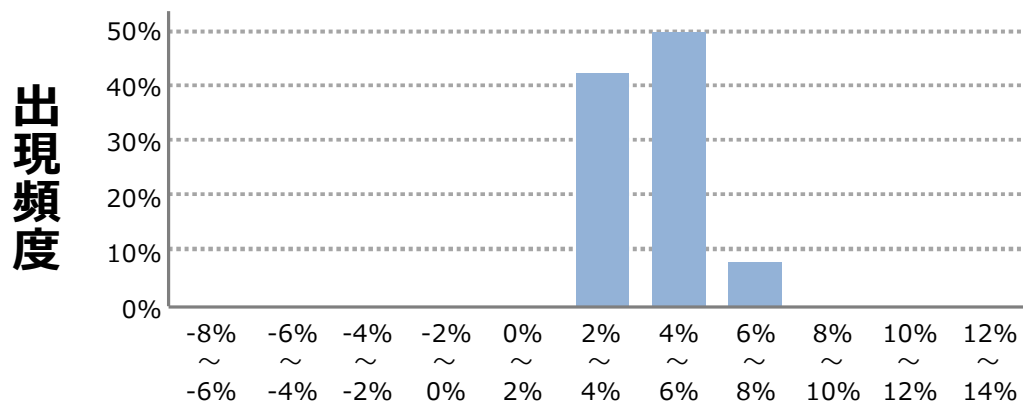
3. リスクの軽減（長期運用）

- 国内外の株式・債券に分散投資した場合の収益率の分布※

保有期間
5年



保有期間
20年



出所：金融庁 1985年以降の各年に、毎月同額ずつ国内外の株式・債券に投資し、保有期間を経過した時点での運用結果を集計したもの

3. リスクの軽減（時間の分散）

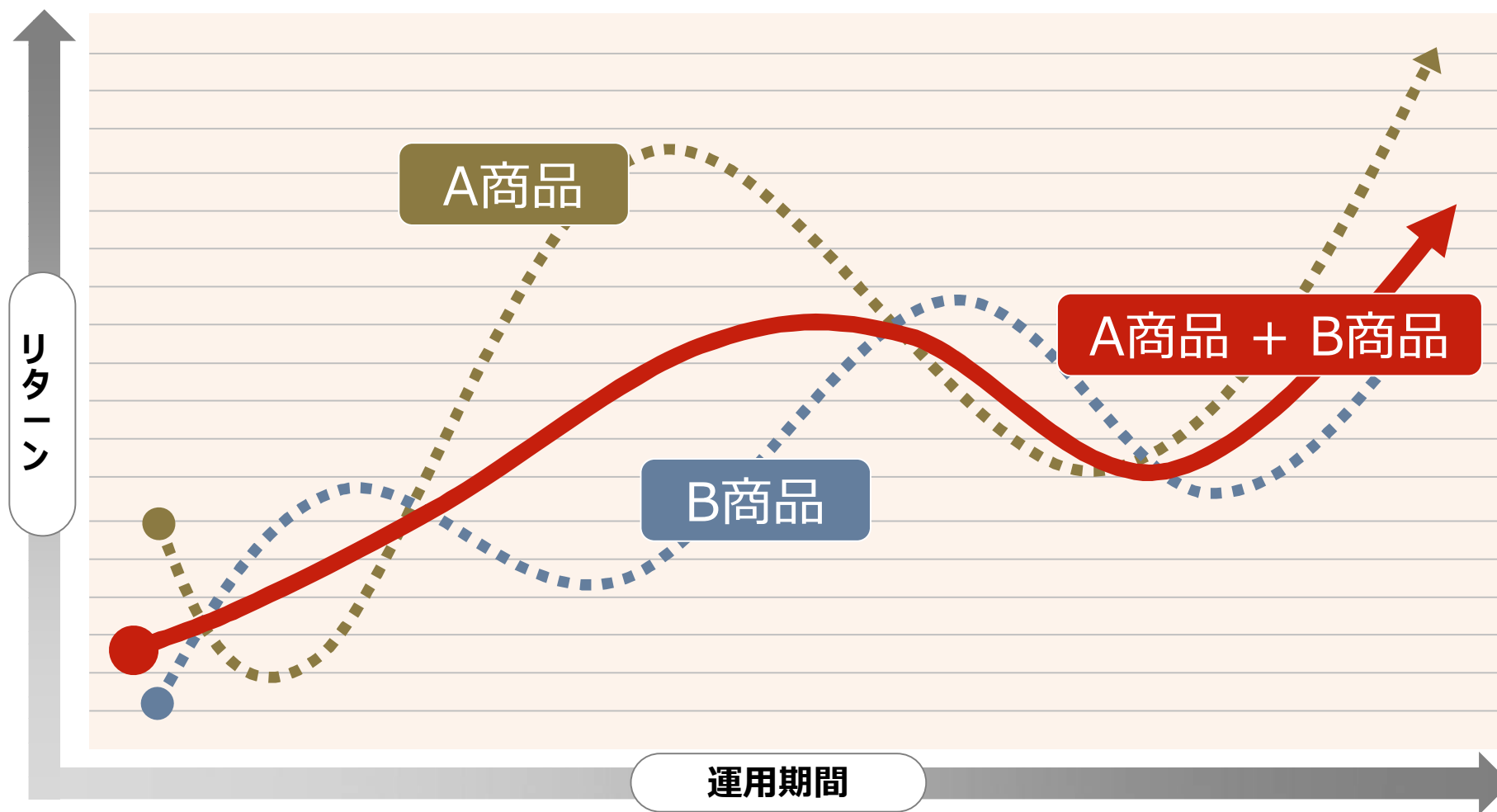
● Aさん（毎月5万円ずつ投資、8か月合計40万円）とBさん（40万円を一度に投資）の比較

		1か月目	2か月目	3か月目	4か月目	5か月目	6か月目	7か月目	8か月目		
一口当たりの価格		10,000円	8,500円	7,000円	13,000円	10,000円	8,000円	9,000円	12,000円		
Aさん	投資金額	5万円	5万円	5万円	5万円	5万円	5万円	5万円	5万円	42.8口	51.4万円 (9,334円)
	取得数量	5口	5.9口	7.1口	3.8口	5口	6.3口	5.6口	4.2口		
Bさん	投資金額	40万円								40口	48万円 (10,000円)
	取得数量	40口									

※ 当事例は手数料等を考慮していない仮定の数値であり、また将来の投資結果を予測・保証するものではありません。

複数回に分けて購入することで、
買付単価が平準化される効果が期待できます

3. リスクの軽減（資産の分散）

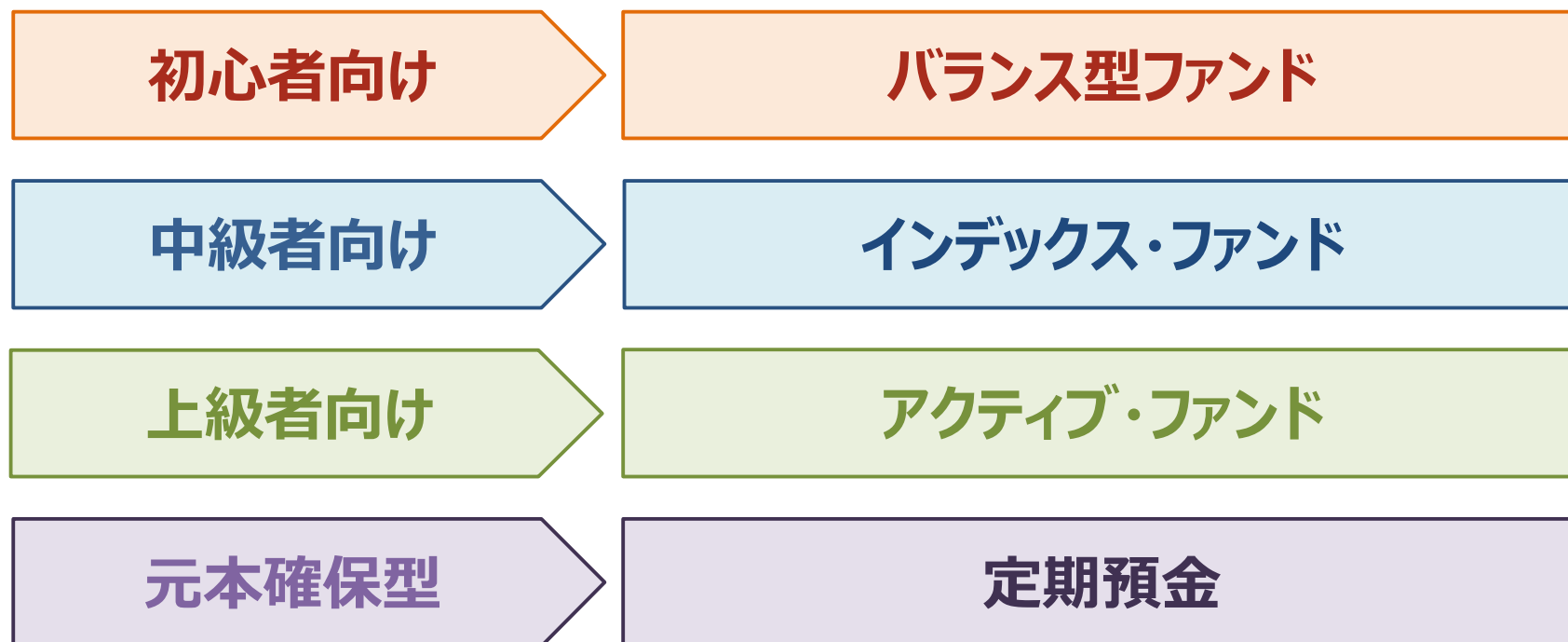


4. 「ダイワのiDeCo」のご案内

4. ダイワならではの商品ラインアップ

● 「ダイワのiDeCo」 商品ラインアップのポイント

- 投資対象を先進国の株式・債券とする投資信託に加え、REIT（不動産投資信託）や新興国の株式を対象とするものも加えることで、国際的な「資産分散」が可能です。
- 売買手数料0円、信託財産留保額0円とし、運用管理費用（信託報酬）が低水準な投資信託を中心に構成することで、「長期投資」における運用コスト低減も可能です。



4. 「ダイワのiDeCo」商品ラインアップ①

バランス型ファンド（3商品）

投資対象	商品名	運用会社	運用管理費用 (税込)
内外／株式・ 債券・REIT	DCダイワ・ワールドアセット (六つの羽／安定コース)	大和アセットマネジメント	0.9900%
	DCダイワ・ワールドアセット (六つの羽／6分散コース)	大和アセットマネジメント	1.1550%
	DCダイワ・ワールドアセット (六つの羽／成長コース)	大和アセットマネジメント	1.3200%

元本確保型商品（1商品）

分類	商品名	運用会社	—
—	あおぞらDC定期（1年）	あおぞら銀行	—

(2023年4月時点)

4. 「ダイワのiDeCo」商品ラインアップ②

インデックス・ファンド（10商品）

投資対象	商品名	運用会社	運用管理費用 (税込)
国内／株式	DCダイワ日本株式インデックス	大和アセットマネジメント	0.2750%
国内／債券	DCダイワ日本債券インデックス	大和アセットマネジメント	0.2750%
海外／株式	DCダイワ外国株式インデックス	大和アセットマネジメント	0.2750%
海外／債券	DCダイワ外国債券インデックス	大和アセットマネジメント	0.2530%
国内／株式	ダイワつみたてインデックス日本株式	大和アセットマネジメント	0.1540%
国内／債券	ダイワつみたてインデックス日本債券	大和アセットマネジメント	0.1320%
海外／株式	ダイワつみたてインデックス外国株式	大和アセットマネジメント	0.1540%
海外／債券	ダイワつみたてインデックス外国債券	大和アセットマネジメント	0.1540%
国内／REIT	DC・ダイワJ-REITオープン	大和アセットマネジメント	0.6050%
海外／REIT	DCダイワ・グローバルREITインデックスファンド	大和アセットマネジメント	0.3410%

(2023年4月時点)

4. 「ダイワのiDeCo」商品ラインアップ^③

アクティブ・ファンド（8商品）

投資対象	商品名	運用会社	運用管理費用 (税込)
国内／株式	フィデリティ・日本成長株・ファンド	フィデリティ投信	1.6830%
国内外／株式	ひふみ年金	レオス・キャピタルワークス	0.8360%
海外／株式	大和住銀DC外国株式ファンド	三井住友DSアセットマネジメント	2.0020%
	ダイワ米国厳選株ファンド-イーグルアイ-Bコース (為替ヘッジなし)	大和アセットマネジメント	1.9030%
	UBS中国株式ファンド	UBSアセット・マネジメント	1.8392%
	ブラックロック・インド株ファンド	ブラックロック・ジャパン	1.7840%
	ダイワ・ロシア株ファンド	大和アセットマネジメント	1.8480%
	ダイワ・ブラジル株式ファンド	大和アセットマネジメント	1.8480%

※ 記載されている商品につきましては、投資対象となる投資信託の売買停止等の理由により、掛金の拠出先として指定いただいても、運用されない可能性があります。
最新の状況は、ダイワのiDeCoサイト (https://www.daiwa.jp/lp_dc/ideco/) にてご確認ください。

(2023年4月時点)

4. 「ダイワのiDeCoサイト」

- 「ダイワのiDeCoサイト (https://www.daiwa.jp/lp_dc/ideco/) 」では、様々なコンテンツを掲載しています

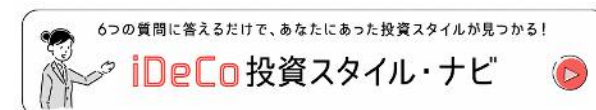


ダイワのiDeCo で検索！

4. 「ダイワのiDeCoサイト」掲載コンテンツのご紹介①

● iDeCo投資スタイルナビ

- 6つのかんたんな質問に答えるだけで、ご自身にあった投資スタイルを確認できます



iDeCo 投資スタイル・ナビ

Q4

以下は、100万円を5年間投資した場合の想定運用結果です。
どの結果に魅力を感じますか？

80万円～160万円 (▲4.4%/年～+9.9%/年)	77.5万円～180万円 (▲5.0%/年～+12.5%/年)	75万円～200万円 (▲5.6%/年～+14.9%/年)	72.5万円～220万円 (▲6.2%/年～+17.1%/年)	70万円～240万円 (▲6.9%/年～+19.1%/年)
---------------------------------	------------------------------------	----------------------------------	------------------------------------	----------------------------------

※カッコ内は、年率リターンを表します。

あなたにあった投資スタイルは
バランス運用
リスクとリターンのバランスを重視した運用方法です。

例えばこんな考えの方
リターンは欲しいけど、手堅く
いこう。

あなたのリスク許容度
中

あなたにあった資産配分*

国内株式 >	20.6%	海外株式 >	25.6%
国内債券 >	22.5%	海外債券 >	18.0%
国内REIT >	7.4%	海外REIT >	5.9%

※ひとつの例として、ご参考にしてください。

商品一覧を見る >

4. 「ダイワのiDeCoサイト」掲載コンテンツのご紹介②

● つみたてシミュレーション ～税制メリット版～



- 収入金額や家族構成をもとに、ご自身の税制メリット額を試算できます

利用制度 iDeCo つみたてNISA つみたてNISA+iDeCo

本人情報

職業 会社員 公務員 自営業 専業主婦

種別

年齢 歳 加入上限年齢 歳

課税所得 万円

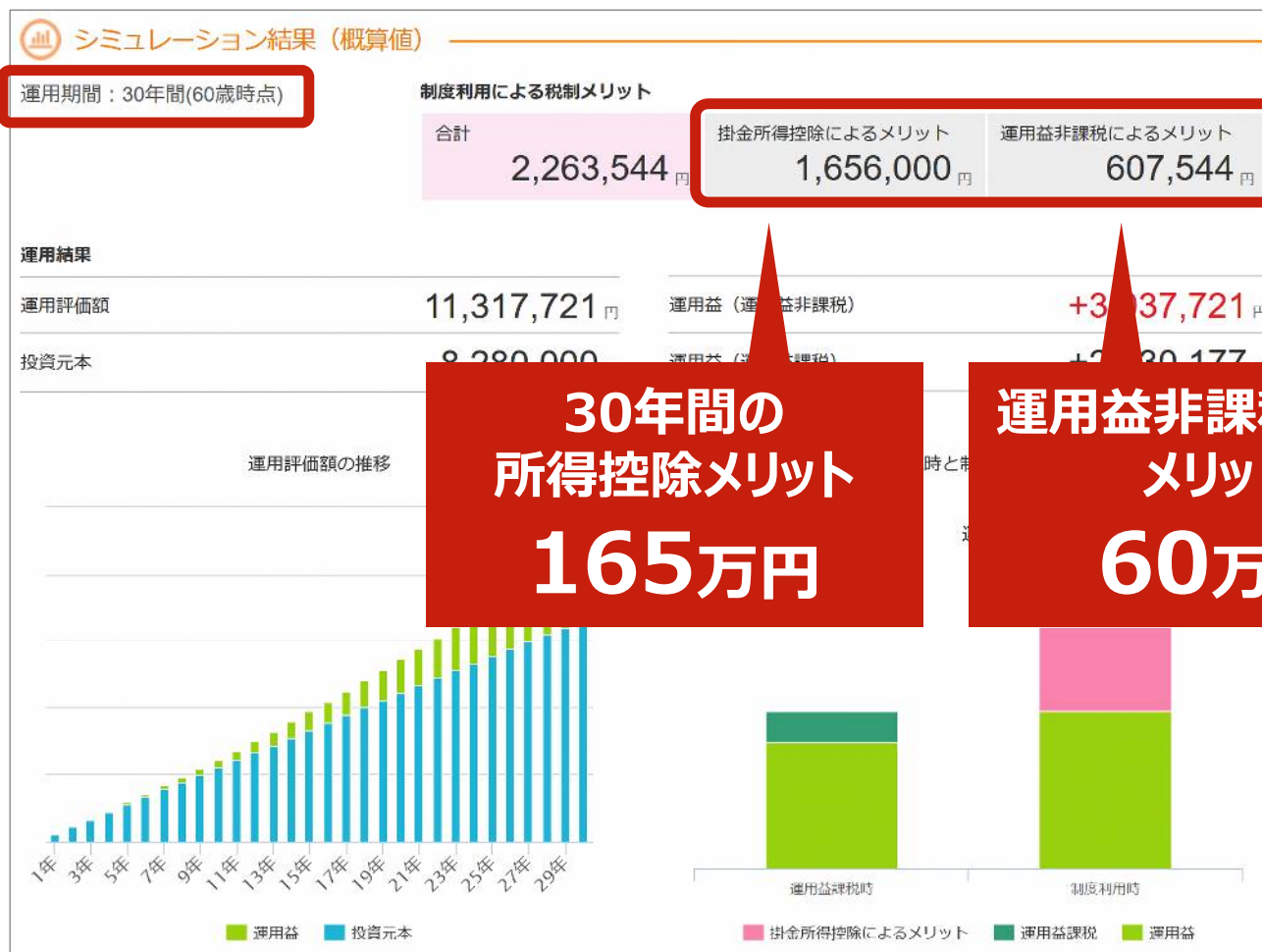
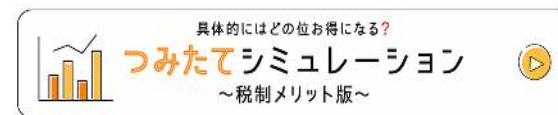
毎月積立金額

iDeCo 円 (5,000円~23,000円) つみたてNISA 円 (上限 33,333円)

合計金額 **23,000** 円

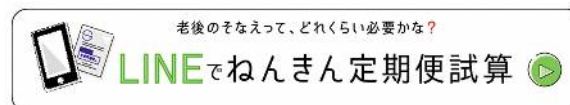
運用利回り % 運用年数 年

4. 「ダイワのiDeCoサイト」掲載コンテンツのご紹介②



4. 「ダイワのiDeCoサイト」掲載コンテンツのご紹介③

● LINEでねんきん定期便試算



- 毎年誕生日に届く「ねんきん定期便」をもとに、将来の必要額等を試算できます

LINEでねんきん定期便試算 利用方法

STEP 1 友だち追加

- LINEにて、「友だちを追加」してください。
(「友だちを追加」の詳細は裏面に記載しています。)
- その後、トーク画面に表示されるスタート画面をタップしてください。

LINEでねんきん定期便試算 for 大和証券

この画像をタップして試算スタート

STEP 2 年金予想額の試算

- お手元に、日本年金機構より送られてくる「ねんきん定期便」をご用意ください。
- 画面指示に従い撮影し、その後、簡単な質問(年代、満年齢、誕生日、年金種類、給与額)に回答してください。
- **ご自身の年金予想額の試算結果が表示されます。**

試算結果

あなたが65歳から受け取る年金予想額は...

月々 **156,678 円**

STEP 3 老後必要額の試算

- トーク画面に表示される「老後の生活費」に回答してください。
- ご自身の年金予想額の試算結果を加味した、**65歳時点での必要額の試算結果が表示されます。**

老後を楽しく過ごすためには...
老齢年金の他、今から65歳までに

27,996,600 円

準備する必要があります!
※65歳から90歳までに必要な累計金額です。

かなりの金額ですね...。でも、だからこそ今から具体的に準備することが大切ですよね

「LINEでねんきん定期便試算」を始める



LINE 友だち追加

4. 「ダイワのiDeCo」手数料

ダイワのiDeCoは…

運営管理機関手数料が

「無条件で、だれでも、0円」

初期手数料※1

(税込)

対象者	手数料	徴収方法等
	国民年金基金連合会	
加入・移換申込	2,829円	新規加入の場合は初回掛金から、移換の場合は移換資産から徴収

※1 運営管理機関の変更をする方（すでに利用している他社のiDeCoを「ダイワのiDeCo」へ変更する場合）は初期手数料はかかりません。

定期的な手数料

(税込)

対象者	手数料	内訳		
		国民年金基金連合会※2	運営管理機関	事務委託先金融機関※3
加入者（掛金を拠出する場合）	月額 171円	105円	0円	66円
運用指図者（掛金を拠出しない場合）	月額 66円	—	0円	66円

※2 掛金収納に係る手数料のため、掛金の引き落としのある月に掛金からひと月あたりの手数料が差し引かれます。

（ただし、毎月定額払いの場合で、毎月15日以降に加入申込書を受付した場合には、初回引落時に2か月分の手数料が差し引かれます）

※3 個人別管理資産の管理に係る手数料のため、掛金の引き落としのある月には掛金から、ない月には個人別管理資産からそれぞれ差し引かれます。

上記のほか、還付・給付を受ける際、他社に移換する際にかかる手数料があります。（2023年4月時点）

留意事項

ダイワのiDeCoご留意事項

- iDeCoは、原則60歳まで資産を引き出すことができません。
- 資産の運用は加入者ご自身が行い、受け取る額は運用成績により変動します。（元本を保証する運用商品もあります）
- 積立できる掛金には上限があります。
- iDeCo加入時には初回登録手数料がかかり、別途口座管理手数料がかかります。
- 給付時には支払いごとに手数料がかかります。
- 現在は凍結中ですが、特別法人税^{※1}がかかります。
- 同時に二つ以上のiDeCoプランに加入することはできません。（運営管理機関を途中で変更することは可能です）
- 課税所得がない方（専業主婦等）は、積立時の所得控除を受けることができません。
- 60歳通算加入者等期間^{※2}が10年以上の方は60歳から受給できますが、10年未満の場合は、通算加入者等期間によって、受給できる年齢は異なります。通算加入者等期間を有しない60歳以上の方が加入者となった場合、加入者となった日から5年を経過した日より老齢給付金を請求することができます。

通算加入者等 期間	10年以上	8年以上 10年未満	6年以上 8年未満	4年以上 6年未満	2年以上 4年未満	1ヵ月以上 2年未満
受給開始年齢	60歳から	61歳から	62歳から	63歳から	64歳から	65歳から

※1 企業年金の資産に対して課税される法人税。税率は法人住民税と合わせて1.173%であり現在は凍結中。

凍結が解除された場合には、資産額に応じて課税される可能性があります。（確定拠出年金は特別法人税が課税されたことはありません）

※2 確定拠出年金（企業型またはiDeCo）の「加入者等」であった期間（60歳未満の期間に限る）のこと。

また、「退職一時金」や「企業年金（厚生年金基金、確定給付企業年金、適格退職年金）」を確定拠出年金に移行している場合、当該制度に加入していた期間も含まれます。

商号等：大和証券株式会社／金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本STO協会

大和証券グループの金融経済教育

大和証券グループでは、証券ビジネスを通じて培ってきた金融経済分野の知識やノウハウを活かし、さまざまな世代に対して、金融経済教育を通じて将来を切り拓く力や資産管理スキルを身につけてもらうことを目的とした教育プログラムの提供および支援活動などを行なっています。

◆ 「5分で学べる！お金のクイズ」や各種教材、出張授業等の情報は、下記をご覧ください。

- 大和証券グループ本社ホームページ サステナビリティサイト内
「金融経済教育・研究活動」

>> <https://www.daiwa-grp.jp/sustainability/stakeholder/financial.html>

こちらのQRコードからでもご覧頂けます。⇒

